ルビオモノコート ユニバーサンメンテナンス オイル 2ミックス

オイルプラス2Cで塗布された屋内用木製品にツヤと保護能力を再生し維持する製品



ユニバーサルメンテナンスオイル2ミックスは、オイル プラス2C（全色対応）で塗装された木材の保護を再生し維持するために使用する汎用メンテナンスオイルです。本製品は塗装面にサテン生地のような優しいツヤ（光沢度5～7%）を与え、優れた耐久性をもたらすことから、十二分な保護を必要とする「人の通行量の多い」歩行エリア（公共スペースやオフィス、レストラン等の店舗、ホテル等の施設）に大変適しています。

製品情報

› 独自の特徴

- 汎用的な用途
- 保護を強化
- サテン生地のような優しいツヤを与えるソフトマット塗装
- VOC（揮発性有機化合物）含有率0%

› 技術的特徴

- 20℃での物理的状態：液体
- 主成分：天然オイル混合物
- 比重：0.93～1.4 g/cm^3
- 引火点：>65℃
- 発火点：>200℃
- VOC（揮発性有機化合物）含有量：0g/L（0%）

乾燥時間	24時間
硬化時間	5～7日
塗布についての情報	ルビオモノコートオイルプラス 2C（全色対応）で処理した全ての屋内用木製品
販売サイズ	60ml / 300ml
使用量	400ml＝60～80㎡ ユニバーサルメンテナンスオイル2ミックス 300ml+オイルプラスA 100ml 80ml＝12～16㎡ ユニバーサルメンテナンスオイル2ミックス 60ml+オイルプラスA 20ml
使用温度	8～30℃
塗布領域の湿度	40～60%

使用のタイミングと頻度	表面に荒れが目立ってきた時、年に１回程度
クリーニング	最短で48時間後
備考	硬化プロセスを促進するため、塗布中および塗布後は必ず十分に換気を行う
保管	製品は最大12カ月まで保管可能。 凍結する環境を避け、乾燥条件下でご購入時の容器のまま保管。
廃棄	空容器は本製品を使用する地域の条例に従って処分

**これらの使用量は標準的な目安です。木材の種類、研磨の具合、および下地処理の方法によって仕上がりが異なります。正確な使用量が把握できるよう毎回サンプルを作成されることをおすすめします。*

› ツヤに関する情報

ユニバーサルメンテナンスオイル2ミックスを使用することにより、オイルプラス2Cのみを使用した場合より、ややツヤ（光沢）が増加します。

使用オイル	一般的なツヤの呼称	ツヤ消しの程度	グロスチェッカーによるツヤの測定値
オイルプラス2Cのみ	マット塗装	150%ツヤ消し	3～5グロス程度
オイルプラス2C＋ ユニバーサルメンテナンスオイル２ミックス	ソフトマット塗装 （シルク光沢）	100%ツヤ消し	5～7グロス程度

塗装についての情報

› 塗装方法

› 家具、階段、および調理台に塗布する場合

ステップ1. 木材表面からホコリを全て取り除きます。

ステップ2. サーフェイスケアで表面を拭き取ります。詳細は、サーフェイスケアのテクニカルデータシート（TDS）をご参照ください。

ステップ3. 表面を乾燥させます。きれいな水での洗い流しは不要です。

ステップ4. 表面を塗布した際に用いた色と同じ色のオイルプラスAを、ユニバーサルメンテナンスオイル2ミックスに加えます。このとき、ユニバーサルメンテナンスオイル2ミックスとオイルプラスAの割合が3:1になるようにしてください。その後、よく撹拌します。

ステップ5. 混合後、少量のオイルをブラシで塗布し、その後赤色の塗布パッドで塗り広げます。作業はできれば2～4 m² （次のステップを含め15分前後で仕上げられる広さ）間隔で行ってください。

ステップ6. 数分間吸収させた後、白色の塗布パッドでオイルを木材になじませます。

ステップ7. ウエスで、余分なオイルをすべて取り除きます。このとき、表面が平らに見えるようにしてください。

› 床面

ステップ1. 木材表面に掃除機をかけ、ホコリや砂などを取り除きます。

ステップ2. 水を10L入れたバケツに、ユニバーサルソープを50～100ml加えます。面積が小さい場合はサーフェイスケアをスプレーしてください。

ステップ3. モップや布で表面のクリーニングを行います。

注意：表面に水が残らないようにしてください。

ステップ4. 表面を乾燥させます。完全に乾くまで床を歩かないでください。きれいな水での洗い流しは不要です。

ステップ5. 初めに塗装した色と同色のオイルプラスAを、ユニバーサルメンテナンスオイル2ミックスに加えます。ユニバーサルメンテナンスオイル2ミックスと、オイルプラスAの割合が3:1になるようにしてください。その後、撹拌します。

ステップ6. 混合後、少量のオイルを刷毛で塗布し、その後赤色の塗装パッドを使用し、木材の方向に沿って塗り広げます。できれば5～10m²（次の手順を含め15分前後で仕上げられる広さ）間隔で作業を行ってください。

ステップ7. 数分間吸収させた後、白色の塗装パッドを用いてオイルを木材になじませます。

ステップ8. ウエスで、余分なオイルをすべて取り除きます。このとき、表面にオイルによる凹凸が残らないようにします。

› 使用上の注意

- いかなる場合も本製品は希釈しないでください。
- 塗布前に製品をよく撹拌してください。
- 初めに塗装したオイルプラス2Cの色がピュアの場合、ユニバーサルメンテナンスオイル2ミックスとの混合は不要です。
- 一つの場所で複数の容器をお使いになる場合は、それぞれの状態が同じになるよう、1つの大きな容器に混ぜることをおすすめします。
- 塗装した木材表面の摩耗が目立ち始めたら、初めに塗装したオイルプラス2Cの色と同色のオイルプラスAを混合し、メンテナンスを行ってください。
- ウエスは適時交換してください。ウエスが十分にオイルを吸わなくなったら、交換のタイミングです。

注意

アマニ油は自然製品であり、自然に発火するものではありません。しかし、オイルが付着した布は酸化により熱を蓄積し、自然発火を招く恐れがあります。使用した布は間を置かずに、すぐに水に浸してから処分してください。

詳細はパッケージおよび安全データシート (SDS)をご確認ください。

屋内用および屋外用木材の保護・着色用製品の全ラインナップにつきましては、https://www.nissin-ex.co.jp/rubiomonocoat/ に掲載している製品カタログをご覧ください。

免責事項：選定された用途に本製品が適しているか否かについて、独自にテストを行い判定する責任はユーザーが有します。株式会社ニッシンイクスは、本製品の使用により生じた損害に対し一切の責任を負いかねます。また、本製品の品質とは関連のない原因による意に満たない結果に対し一切の責任を負いかねます。
テクニカルデータシート（TDS）発行日：2018/6/19
製品をお使いになる前に製品安全シート（SDS）をご確認ください。
こちらのテクニカルデータシートは、ルビオモノコート社が発行するテクニカルデータシートを元に作成しています。ルビオモノコート社が発行するものとは異なりますのでご了承ください。

お問い合わせ先

株式会社ニッシンイクス
ルビオモノコート事業グループ
rubiomonocoat@nissin-ex.co.jp

TEL：0834-36-1700
FAX：0834-36-1711

https://www.nissin-ex.co.jp/rubiomonocoat/